

電子申請方式の概要について

1. 電子申請方式について	2
2. 証紙貼付方式と電子申請方式の事務の比較	3
3. 電子申請方式の流れ	4
4. よくある質問	6
5. その他	7

電子申請方式とは？

「**退職金ポイント**（電子掛金）」を事前に購入し、労働者の就労日数に応じて退職金ポイントから掛金として納付する方式です。

◆掛金は、共済証紙



に代わって



退職金ポイント（電子掛金）になります。

◆「**就労実績報告作成ツール**」（アプリケーション）
「**電子申請専用サイト**」（インターネットシステム） の2種類を使用します。

退職金ポイントの購入方法

退職金ポイントは、**1ポイント＝1円** です。

電子申請専用サイトから購入手続き後、**ペイジー**（インターネットバンキングやATM）または**口座振替**で払込をします。

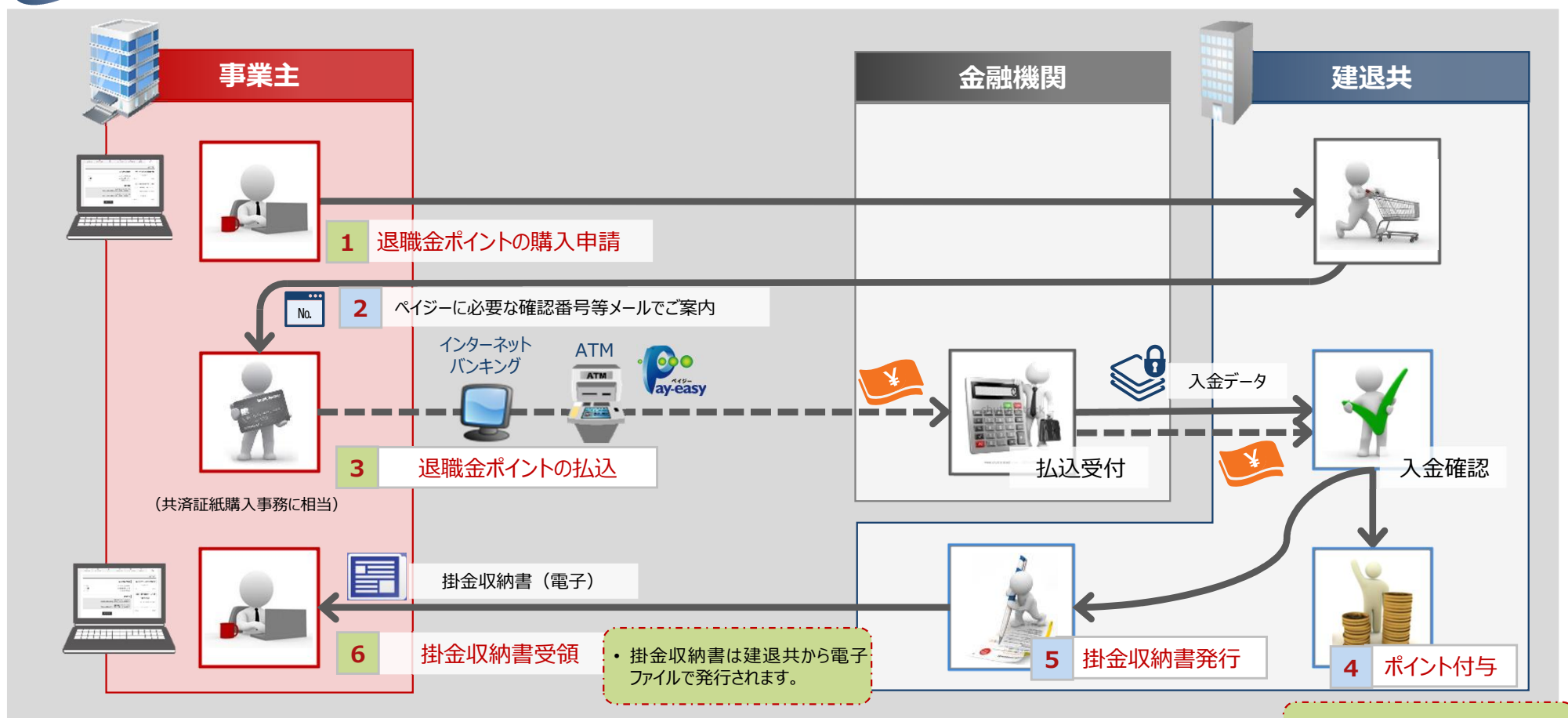
2.証紙貼付方式と電子申請方式の事務の比較

共済証紙がなくなることで、掛金納付に関連する事務負担が軽減されます。

事務名	証紙貼付方式	電子申請方式
1 共済証紙の購入	<ul style="list-style-type: none">金融機関窓口で共済証紙を購入金融機関が掛金収納書(紙)を発行	<ul style="list-style-type: none">会社のPCから退職金ポイントを購入ページ又は口座振替で支払電子申請専用サイトから「掛金収納書」(電子版)をダウンロード <p>金融機関窓口に行く必要はありません！</p>
2 共済証紙の貼付・消印	<ul style="list-style-type: none">被共済者の就労日数に応じて、共済手帳に共済証紙を貼付・消印	<ul style="list-style-type: none">就労実績報告作成ツールで就労実績ファイルを作成し、電子申請専用サイトにアップロード退職金ポイントより掛金充当 <p>共済手帳に貼付・消印の手間がなくなります！</p>
3 共済証紙受払簿記入 共済証紙の管理・保管	<ul style="list-style-type: none">共済証紙購入・払出、貼付状況を共済証紙受払簿に記入未使用の共済証紙を管理・保管	<ul style="list-style-type: none">電子申請専用サイトから「掛金充当書」をダウンロードし、充当状況を確認共済証紙受払簿の作成不要 <p>被共済者ごとの納付実績が確認できます！</p>

退職金ポイントの購入は電子申請専用サイト上で行います。

1 退職金ポイントの購入（例：ペイジー※）



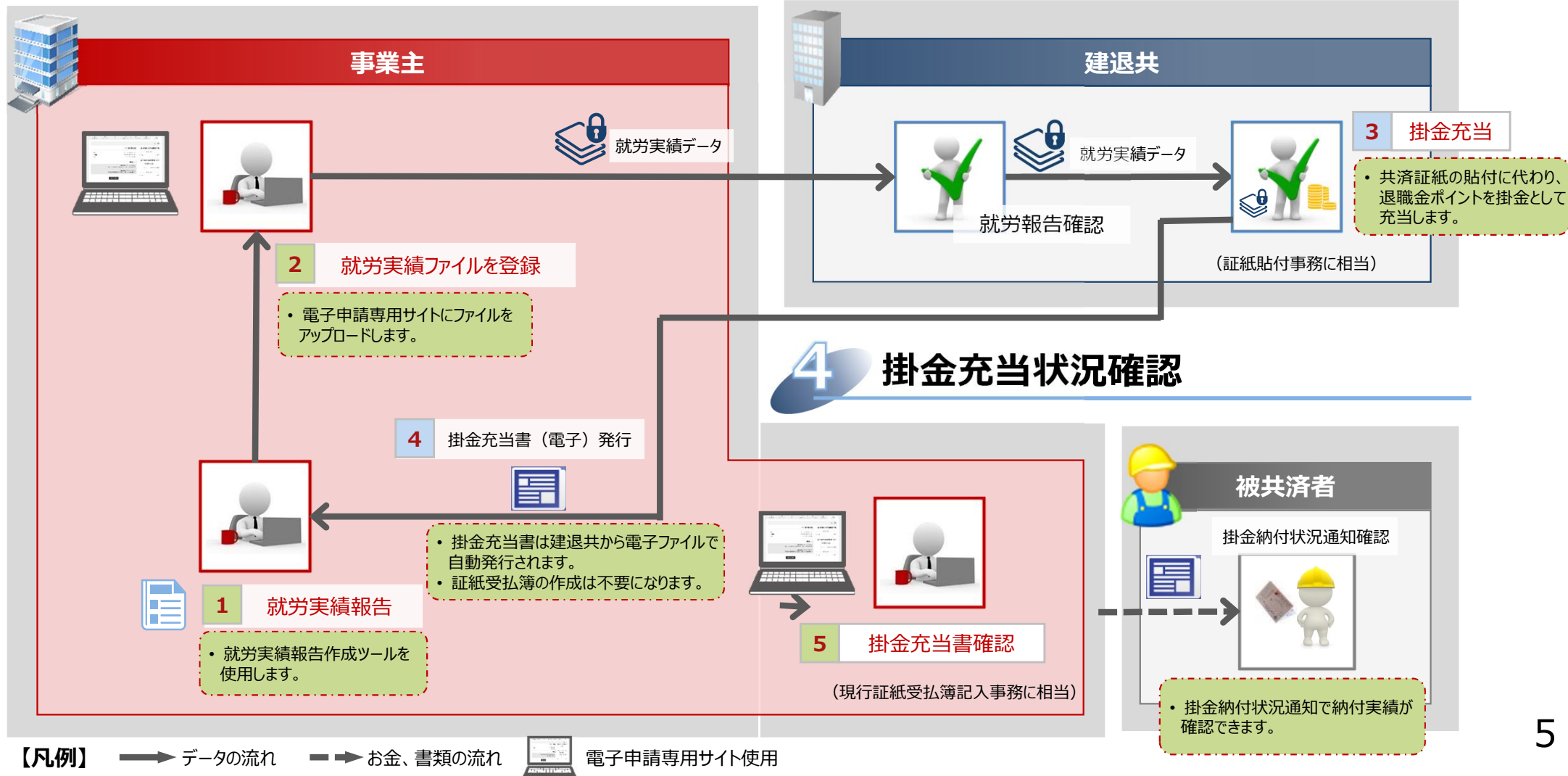
【凡例】 → データの流れ → お金、書類の流れ 電子申請専用サイト使用

3.-2 電子申請方式の流れ

証紙貼付や共済証紙受払簿の記入などの事務がなくなり、掛金充当情報をオンラインで確認できるようになります。

2 就労実績報告

3 掛金充当



Q1. 電子申請方式に切り替えた場合、手元に残った共済証紙はどうなりますか？

A1. 金融機関で退職金ポイントに交換できます。

退職金ポイントを共済証紙に交換することはできませんので、証紙貼付方式と並行して利用する場合は、必要分の共済証紙は手元に残して交換するようにしてください。

Q2. 電子申請方式に切り替えた場合、共済手帳はなくなりますか？

A2. ありません。

共済手帳は、退職金請求時に必要となりますので、大切に保管してください。

Q3. 証紙が貼付されないため、共済手帳の更新は必要なくなりますか？

A3. 必要です。

共済手帳の表紙に記載のある「次回更新時期」が到来したら、証紙貼付がない場合でも更新手続きをお願いします。

Q4. 証紙貼付方式も継続して利用できますか？

A4. 利用できます。

電子申請方式に切り替えた後も並行して利用することができます。
段階的に切り替えたり、証紙貼付方式を残しつつ、一部の工事を電子申請方式にすることも可能です。

オンライン申請

電子申請専用サイトより以下の手続きについて、オンライン申請が可能です。
申請書類がデータで建退共へ提出されるため、郵送の手間がなくなり、便利です。

- ①建設業退職金共済手帳申込
- ②共済手帳紛失による再交付申請
- ③共済契約者証（事務受託者証）交付申請

※今後、オンライン申請ができる手続きを拡充予定

専用コールセンター

電子申請方式に係るシステムの操作方法に関するお問い合わせ

フリーダイヤル TEL : 0120-006-175（受付時間 平日9 : 00～17 : 00）